

JST-JICAプロジェクトの研究内容



- ✓ オイル留分からの高品質バイオディーゼル燃料(BDF)製造技術の構築、PP研究開発
- ✓ ジャトロファ果実の総合利用効率を高めるため、オイル抽出残渣の有効利用技術開発
- ✓ 新燃料のエンジン評価、環境適合性評価を通し、自動車燃料適合性の実証
- ✓ 新燃料のライフサイクルアセスメント(LCA)評価

当該事業で製造された高品質BDFを用いた実車試験の実施

いすゞタイランドグループ及びタイPTTとの連携し、新燃料の有用性を実証

- ◆試験車両:いすゞ社製D-MAXピックアップトラック
- ◆供試燃料:当該事業で製造されたジャトロファBDFを石油系軽油に10%混合したB10燃料
- ◆走行距離:50,000km H24.10月にタイ国内で試験開始



タイ・バイオマスプロジェクト実車路上走行試験開始

2010年～ 日タイJST-JICA協力プロジェクト「非食料系バイオマスの輸送燃料化基盤技術」参加
 タイ国家科学技術開発庁、タイ科学技術研究院とともに非食料系植物ジャトロファを用いた新燃料製造技術
 開発に関する研究

2012年8月～実車路上走行試験(走行距離=50,000 km)

いすゞ自動車タイランドグループの全面協力の下、試験用燃料として、高品質ジャトロファバイオディーゼルを
 石油系軽油に10容量%混合した燃料(B10)を用いる。ジャトロファバイオディーゼルの酸化安定性等の向上に
 による高品質化に、産総研の部分水素化技術を利用。



バイオディーゼル燃料を用いた実車路上走行試験
 の実施に向けたMOU調印式(2012年7月)



走行試験をするピックアップトラック

BDF製造・品質確保・利用技術の東アジアへの普及

ERIAプロジェクト



東アジア・ASEAN経済協力センター(ERIA)の活動一環:
Benchmarking of Biodiesel Fuel Standardization in East Asia (代表: 後藤センター長)

・東アジアサミット推奨の
 バイオディーゼル品質規格提案
 (EEBS): 2008

・Biodiesel Tradingに係る品質
 確保技術のハンドブック(2010)

* バイオディーゼル: パーム油、
 ココナッツ油、ジャトロファ油等
 とメタノールと反応させて得ら
 れる脂肪酸メチルエステル油



◆ 東アジアサミット推奨
 BDF規格の普及支援

◆ 規格をクリアできる
 BDF製造技術の移転

ERIA: Economic Research Institute for ASEAN and East Asia



JST-JICAプロジェクト



1ton/d Pilot Plant
 研究(於: タイTISTR)



東アジアサミット推奨BDF品質を
 確保できる標準製造技術の提案